

令和6年9月26日
(危機管理課扱い)

九州防衛局長 江原 康雄 殿

鹿児島県知事 塩田 康一



鹿児島県内において実施される令和6年度日米共同統合演習
(実動演習) について (要請)

本県の危機管理・防災行政については、日頃から御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和5年11月にオスプレイの事故が発生し、県民の間にまだ不安の声があるものと考えています。

訓練については、国の責任において実施されるものであり、住民の安心・安全の確保等に万全の対策を講じていただきますようお願いいたします。

記

- 1 訓練の詳細については、適宜、情報提供を行うとともに、事前の情報と異なる状況が生じた場合は、その都度報告すること。
- 2 訓練の実施に当たっては、地元の意向を尊重するとともに、住家等の上空を避けて飛行するなど、住民の安心・安全の確保に万全を期すること。
- 3 オスプレイについては、令和5年11月の墜落事故を受け、県民の間にまだ不安の声があることから、徹底した安全対策と、より丁寧な情報提供を行うこと。
- 4 訓練期間中における米軍関係者の演習場外での活動については、事件・事故、トラブルの発生防止に万全を期すること。
- 5 小型無人偵察機（スキャンイーグル）の使用に当たっては、安全の確保に万全を期すること。
- 6 万一、事件・事故等が発生した場合は、国の責任において、迅速かつ適切に対処するとともに、速やかな情報提供を行うこと。